

職場長 各位  
講習会受講者 各位

2016年12月26日  
静岡県臨床衛生検査技師会  
総合部門

## 「検査説明・相談ができる臨床検査技師」 伝達講習開催のお願い

平成19年12月28日付厚生労働省医政局長通知（医師及び医療関係事務職員等との間等での役割分担の推進）をうけ、日本臨床衛生検査技師会では平成26年度より各県において、「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」を3年にわたり開催しております。静岡県では156名に受講していただきましたが、受講者の皆様には個人のスキルアップのみならず、各施設における伝達講習の開催により、検査説明・相談の啓発および充実にご協力いただきたいと考えております。

つきましては下記の通り、伝達講習のプログラム案を作成しました。各施設の状況に合わせて改変してご活用いただければ幸いです。また、開催にあたり教材が必要な施設は、総合部門よりDVD等でお送りしますのでご連絡いただきますようよろしくお願い申し上げます。

### 【教材資料請求先】

施設名を記載のうえ、ご連絡いただきますようお願い致します。

静臨技 総合部門 部門長

浜松市リハビリテーション病院 臨床検査室 弘島 大輔

E-mail : [d-hiroshima@sis.seirei.or.jp](mailto:d-hiroshima@sis.seirei.or.jp)

Tel : 053-471-8331

### 【伝達講習プログラム案】

	時間配分	内容	方法・コンテンツ
1	15分	臨床検査技師が検査説明・相談に取り組む意義・目的について	<u>宮島会長のビデオ講演</u> <sup>①</sup> を元に説明
2	5分	R-CPC	テキスト資料を配布し説明 (詳細は各自資料で確認)
3	30～60分	検査説明の実際	<u>諏訪部先生の模擬説明動画</u> <sup>②</sup> による講習 (接遇含む)
4	30～60分	模擬演習	<u>例題(2例)</u> <sup>③</sup> を元に技師役・患者役に分かれて検査説明のロールプレイを 実践し、フィードバックを行う

※①～③の資料は日臨技および静臨技講習会資料より引用し、希望施設に配布します。